

◇当ファンドの仕組みは、次の通りです。

| | | |
|--------|--|--|
| 商品分類 | 追加型投信／海外／株式 | |
| 信託期間 | 無期限 | |
| 運用方針 | 主として魅力的な成長が見込めると判断する大型の米国企業の発行する株式を中心に投資を行い、信託財産の長期的な成長を目指します。 | |
| 主要運用対象 | 当ファンド | LM・米国・ラージ・キャップ・グロース・マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。 なお、株式等に直接投資する場合があります。 |
| | LM・米国・ラージ・キャップ・グロース・マザーファンド | 主として米国に所在する企業の発行する株式を主要投資対象とします。 |
| 組入制限 | 株式への実質投資割合には、制限を設けません。 外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。 | |
| 分配方針 | 決算日（原則として毎年7月22日、休業日の場合は翌営業日）に、収益分配方針に基づいて分配を行います。 | |

当報告書に関するお問い合わせ先：

レッグ・メイソン・アセット・マネジメント株式会社

お問い合わせ窓口

電話番号：03-5219-5947

LM・米国・ラージ・キャップ・グロース・ファンド

運用報告書

第8期 決算日 2014年7月22日

－ 受益者のみなさまへ －

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、「LM・米国・ラージ・キャップ・グロース・ファンド」は、2014年7月22日に第8期の決算を行いましたので、期中の運用状況と収益分配金をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

レッグ・メイソン・アセット・マネジメント株式会社

〒100-6536 東京都千代田区丸の内一丁目5番1号

<http://www.leggmason.co.jp>

■最近5期の運用実績

| 決 算 期 | 基準価額 (分配額) | | | 株 式 組入比率 | 株 式 先物比率 | 純資産 総 額 |
|-----------------|---------------|------------|------------|-------------|-------------|------------|
| | | 税込み 分配金 | 期 中 騰落率 | | | |
| | 円 | 円 | % | % | % | 百万円 |
| 4期 (2010年7月22日) | 6,947 | 0 | △ 1.7 | 99.1 | — | 627 |
| 5期 (2011年7月22日) | 7,843 | 0 | 12.9 | 99.2 | — | 459 |
| 6期 (2012年7月23日) | 7,996 | 0 | 2.0 | 99.0 | — | 347 |
| 7期 (2013年7月22日) | 13,263 | 0 | 65.9 | 96.3 | — | 397 |
| 8期 (2014年7月22日) | 15,910 | 0 | 20.0 | 97.0 | — | 330 |

(注1) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

(注2) 株式先物比率は買建比率-売建比率。

(注3) 市場に広く認知されているベンチマークで、当ファンドのリスク特性を正確に反映する指標が見当たらないため、現状では、当ファンドの収益率及びリスク特性を特定のベンチマークと比較しておりません。

■期中の基準価額等の推移

| 年 月 日 | 基準価額 | | | 株 式 組入比率 | 株 式 先物比率 |
|------------|--------|-------|--|-------------|-------------|
| | | 騰落率 | | | |
| (期 首) | 円 | % | | % | % |
| 2013年7月22日 | 13,263 | — | | 96.3 | — |
| 7月末 | 13,019 | △ 1.8 | | 95.7 | — |
| 8月末 | 12,741 | △ 3.9 | | 97.8 | — |
| 9月末 | 13,249 | △ 0.1 | | 97.1 | — |
| 10月末 | 13,678 | 3.1 | | 98.5 | — |
| 11月末 | 14,677 | 10.7 | | 95.0 | — |
| 12月末 | 15,604 | 17.7 | | 96.7 | — |
| 2014年1月末 | 15,051 | 13.5 | | 97.6 | — |
| 2月末 | 15,527 | 17.1 | | 98.3 | — |
| 3月末 | 15,326 | 15.6 | | 98.0 | — |
| 4月末 | 15,103 | 13.9 | | 98.9 | — |
| 5月末 | 15,395 | 16.1 | | 98.9 | — |
| 6月末 | 15,820 | 19.3 | | 96.1 | — |
| (期 末) | | | | | |
| 2014年7月22日 | 15,910 | 20.0 | | 97.0 | — |

(注1) 騰落率は期首比です。

(注2) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

(注3) 株式先物比率は買建比率-売建比率。

LM・米国・ラージ・キャップ・グロース・ファンド
市場総括および運用概況

I. 設定来（2006年7月28日～2014年7月22日）の運用実績

基準価額推移



パフォーマンス（2014年7月22日現在）

| 1 カ月 | 3 カ月 | 6 カ月 | 1 年 | 3 年 | 設定来 |
|-------|-------|-------|--------|---------|--------|
| 0.81% | 4.46% | 1.50% | 19.96% | 102.86% | 59.10% |

設定日は2006年7月28日。

上記の図および表は過去の実績を示したものであり、将来の成果を保証するものではありません。

| | | |
|---------------------|-----------------|----|
| 分配金 (1万口当たり、税込み) | 第3期（2009年7月22日） | 0円 |
| | 第4期（2010年7月22日） | 0円 |
| | 第5期（2011年7月22日） | 0円 |
| | 第6期（2012年7月23日） | 0円 |
| | 第7期（2013年7月22日） | 0円 |
| | 第8期（2014年7月22日） | 0円 |
| 設定来の分配金累計額 | | 0円 |

<分配金の内訳>

(単位：円、1万口当たり・税引前)

| 決 算 期 | 第8期 |
|-----------|-------|
| 当期分配金 | — |
| 当期の収益 | — |
| 当期の収益以外 | — |
| 翌期繰越分配対象額 | 5,910 |

(注) 端数処理の関係で合計等が合わない場合があります。

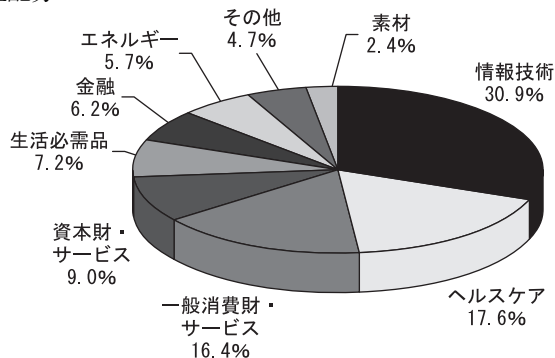
II. 当期（2013年7月23日～2014年7月22日）の運用経過

- 当期末（2014年7月22日）のLM・米国・ラージ・キャップ・グロース・ファンド（以下、当ファンド）の基準価額は15,910円となりました。
- 当期の当ファンドのパフォーマンス（騰落率）はプラス19.96%、基準価額は2,647円上昇しました。
- 当期については、当ファンドの基準価額の水準、ファンドの性格等を考慮して、分配金のお支払いは見送らせていただきました。
- 当ファンドの運用においては、個別企業の徹底したファンダメンタル分析に基づき、魅力的な成長が見込める米国の大型成長株を中心に銘柄数を絞り込んで投資することにより、元本の長期的な成長を目指します。
- こうした運用の背景について以下にご説明させていただきます。

III. 当ファンドの運用状況

- 当期も引き続き、魅力的な成長が見込めると判断する大型の米国企業の発行する株式を中心に投資を行いました。

<業種配分>



<上位10銘柄>

| 銘柄名 | 会社概要 | 保有比率 |
|-----------------|---|------|
| 1 セルジーン | バイオ製薬会社。癌や免疫・炎症性疾患の治療薬の発見、開発、商品化に注力。 | 3.4% |
| 2 アマゾン・ドット・コム | インターネット上では世界最大級の電子商取引サイト運営会社。 | 3.4% |
| 3 シュルンベルジェ | 石油サービス会社。テクノロジー、プロジェクト管理、情報ソリューションなどのサービスを世界の石油産業へ提供する。 | 3.3% |
| 4 バイオジェン・アイデック | アイデック・ファーマとバイオジェンの合併により誕生したバイオ医薬品の大手企業。 | 3.3% |
| 5 CVSケアマーク | 米国全土でチェーン店を展開するドラッグストア。 | 3.0% |
| 6 ビザ・インク | クレジットカード会社。小売り電子支払ネットワーク事業とグローバルな金融サービスを手掛ける。 | 2.9% |
| 7 コムキャスト | ケーブルテレビ事業会社。ビデオ、高速インターネット、電話サービスも手掛ける。 | 2.9% |
| 8 ホームデポ | 日曜大工や家屋の手入れ用の建材や器具を、倉庫タイプの店舗で販売する、アメリカ最大のホームセンターチェーン。 | 2.7% |
| 9 ウォルト・ディズニー | エンターテインメント会社。 | 2.6% |
| 10 アカマイ・テクノロジーズ | インターネットコンテンツおよびアプリケーションの高速配信を手掛ける。 | 2.5% |

※上記の業種配分および上位10銘柄の表は2014年6月30日付けのマザーファンドのデータです。

IV. 当期の投資環境について

① 米国株式市場の動向

- 当期の米国株式相場は、上昇しました。
- 期の前半は、シリア情勢の緊迫化や米連邦債務上限の引き上げ問題を巡る不透明感等を背景に、投資家のリスク回避姿勢が意識されたことから、売り圧力が強まる場面が見られました。しかし、米国の財政協議がひとまず決着したことや、米連邦準備制度理事会（FRB）が緩和的な金融政策を当面継続するとの見方が広がったことなどから、株価は上昇しました。
- 期の半ばは、FRBが量的緩和の縮小開始を決定しましたが、超低金利政策の長期化を示唆したことなどが好感され、株価は堅調となりました。その後、中国の景況感の悪化をきっかけに新興国経済に対する先行き不安が高まり、株価は一時下落しました。しかし、米国景気の回復期待を背景に、株価は値を戻す展開となりました。
- 期の後半は、ウクライナや中東情勢の悪化を受けてリスク回避姿勢が意識されたため、株価は伸び悩む場面が見られたものの、雇用情勢の改善が進むなど米国景気の回復が継続しているとの見方が広がる中、概ね堅調に推移し、NYダウは一時過去最高値を更新しました。

② 為替市場の動向

- 当期の米ドル・円相場は、米ドル高・円安となりました。
- 期の前半は、シリア情勢の緊迫化や米連邦債務上限の引き上げ問題を巡る不透明感等を背景に、リスク回避姿勢が意識されたことから、米ドル売り・円買いが強まる場面が見られました。しかし、米国の財政協議がひとまず決着したことや、米国景気が底堅く推移したことなどから、米ドル買い・円売りが次第に優勢となりました。
- 期の半ばは、米国の長期金利が上昇し、日米金利差が拡大したことから、米ドル買い・円売りが強まりました。その後は、中国の景況感の悪化をきっかけに新興国経済に対する先行き不安が高まり、リスク回避姿勢が意識されたことから、米ドル売り・円買いが優勢となりました。
- 期の後半は、米国景気の順調な回復期待を背景に米ドル買い・円売りが強まる場面も見られましたが、米国の緩和的な金融政策が当面続くとの見方が広がったことや、ウクライナおよび中東情勢が緊迫化し、リスク回避姿勢が意識されたことなどから、米ドルは対円で概ね上値の重い展開となりました。

V. 今後の運用方針

- 米国経済に関しては、2014年1－3月期GDP成長率（確定値）が前期比年率マイナス2.9%となりました。しかし、マイナス成長は悪天候の影響による一時的なものと考えられ、米国経済は今後も緩やかな成長基調を辿るものと予想されます。
- 金融政策については、FRBは2013年12月の米連邦公開市場委員会（FOMC）以降、量的金融緩和の縮小を継続しています。ただし、政策金利については、今後も長期間にわたり現行（0.00～0.25%）の歴史的低水準に据え置く考えを表明し、米国景気を下支えする姿勢を示しています。

こうした環境下、当ファンドはこれまでと同様に、市場環境を注視しながら、投資魅力度の高い銘柄を厳選し、ポートフォリオの構築を行う方針です。

（上記見通しは2014年7月22日現在のものであり、将来において予告なく変更されることがあります。）

■ 1万口（元本10,000円）当たりの費用の明細

| 項 目 | 当 期 |
|--|-------------------------------|
| (a) 信 託 報 酬 (投 信 会 社) (販 売 会 社) (受 託 銀 行) | 260円 (134) (118) (8) |
| (b) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式) | 5 (5) |
| (c) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式) | 0 (0) |
| (d) 保 管 費 用 等 | 59 |
| 合 計 | 324 |

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、下記の簡便法により算出した結果です。

- (a) 信 託 報 酬 = 期中の平均基準価額 × 信託報酬率
 (b) 売買委託手数料 = $\frac{\text{期中の売買委託手数料}}{\text{期中の平均受益権口数}}$
 (c) 有価証券取引税 = $\frac{\text{期中の有価証券取引税}}{\text{期中の平均受益権口数}}$
 (d) 保管費用等 = $\frac{\text{期中の保管費用等}}{\text{期中の平均受益権口数}}$

(注2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 売買委託手数料、有価証券取引税および保管費用等は、このファンドが組入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

■ 親投資信託受益証券の設定、解約状況（2013年7月23日から2014年7月22日まで）

| | 設 定 | | 解 約 | |
|-----------------------------|-------------|-------------|--------------|---------------|
| | 口 数 | 金 額 | 口 数 | 金 額 |
| LM・米国・ラージ・キャップ・グロース・マザーファンド | 千口 1,409 | 千円 2,259 | 千口 86,231 | 千円 141,591 |

(注) 単位未満は切捨て。

■ 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

| 項 目 | 当 期 |
|-------------------------------|-----------------------------|
| | LM・米国・ラージ・キャップ・グロース・マザーファンド |
| (a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額 | 264,977千円 |
| (b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額 | 346,563千円 |
| (c) 売 買 高 比 率 (a) / (b) | 0.76 |

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等（2013年7月23日から2014年7月22日まで）

期中における利害関係人との取引はありません。

■第二種金融商品取引業を兼業している投資信託委託会社の自己取引状況

（2013年7月23日から2014年7月22日まで）

該当事項はありません。

■自社による当ファンドの設定・解約状況（2013年7月23日から2014年7月22日まで）

該当事項はありません。

■組入資産の明細

親投資信託残高

| 種 類 | 期首(前期末) | 当 期 末 | |
|-----------------------------|---------|---------|---------|
| | 口 数 | 口 数 | 評 価 額 |
| | 千口 | 千口 | 千円 |
| LM・米国・ラージ・キャップ・グロース・マザーファンド | 266,889 | 182,066 | 333,709 |

（注）単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2014年7月22日現在

| 項 目 | 当 期 末 | |
|-----------------------------|---------|-------|
| | 評 価 額 | 比 率 |
| | 千円 | % |
| LM・米国・ラージ・キャップ・グロース・マザーファンド | 333,709 | 100.0 |
| 投 資 信 託 財 産 総 額 | 333,709 | 100.0 |

（注1）金額の単位未満は切捨て。

（注2）LM・米国・ラージ・キャップ・グロース・マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産（326,976千円）の投資信託財産総額（336,263千円）に対する比率は97.2%です。

（注3）外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、7月22日における邦貨換算レートは、1米ドル=101.48円です。

■資産、負債、元本及び基準価額の状況

| 項 目 | 当 期 末 2014年7月22日 |
|--------------------------------------|---------------------|
| | 円 |
| (A) 資 産 | 333,709,997 |
| LM・米国・ラージ・キャップ・ グロース・マザーファンド(評価額) | 333,709,997 |
| (B) 負 債 | 3,058,104 |
| 未 払 信 託 報 酬 | 2,973,788 |
| そ の 他 未 払 費 用 | 84,316 |
| (C) 純資産総額(A - B) | 330,651,893 |
| 元 本 | 207,823,419 |
| 次 期 繰 越 損 益 金 | 122,828,474 |
| (D) 受 益 権 総 口 数 | 207,823,419口 |
| 1万口当たり基準価額(C/D) | 15,910円 |

<注記事項>

| | |
|-----------|--------------|
| 元本の状況 | |
| 期首元本額 | 299,668,933円 |
| 期中追加設定元本額 | 1,606,391円 |
| 期中一部解約元本額 | 93,451,905円 |

■損益の状況

| 項 目 | 当 期 自2013年7月23日 至2014年7月22日 |
|-------------------|-----------------------------------|
| | 円 |
| (A) 有価証券売買損益 | 61,276,578 |
| 売 買 益 | 72,434,742 |
| 売 買 損 | △ 11,158,164 |
| (B) 信託報酬等 | △ 6,387,941 |
| (C) 当期損益金(A + B) | 54,888,637 |
| (D) 前期繰越損益金 | 49,087,714 |
| (E) 追加信託差損益金 | 18,852,123 |
| (配 当 等 相 当 額) | (8,841,713) |
| (売 買 損 益 相 当 額) | (10,010,410) |
| (F) 計(C + D + E) | 122,828,474 |
| (G) 収益分配金 | 0 |
| 次期繰越損益金(F + G) | 122,828,474 |
| 追加信託差損益金 | 18,852,123 |
| (配 当 等 相 当 額) | (8,844,258) |
| (売 買 損 益 相 当 額) | (10,007,865) |
| 分 配 準 備 積 立 金 | 103,976,351 |

- (注1) 損益の状況の中で(A)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
- (注2) 損益の状況の中で(B)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
- (注3) 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
- (注4) 信託財産の運用の指図に係る権限の全部又は一部を委託するために要する費用として、委託者報酬のうち販売会社へ支払う手数料を除いた額の100分の45相当額を支払っております。
- (注5) 分配金の計算過程
 計算期間末における費用控除後の配当等収益(3,774,548円)、費用控除後の有価証券等損益額(51,114,089円)、信託約款に規定する収益調整金(18,852,123円)および分配準備積立金(49,087,714円)より分配対象収益は122,828,474円(10,000口当たり5,910円)ですが、当期に分配した金額はありません。

LM・米国・ラージ・キャップ・グロース・マザーファンド

運用報告書

第8期 決算日 2014年7月22日

(計算期間：2013年7月23日～2014年7月22日)

－ 受益者のみなさまへ －

法令・諸規則に基づき、「LM・米国・ラージ・キャップ・グロース・マザーファンド」の、第8期の運用状況をご報告申し上げます。

◇当ファンドの仕組みは、次の通りです。

| | |
|-------------|---|
| 商 品 分 類 | 親投資信託 |
| 信 託 期 間 | 無期限 |
| 運 用 方 針 | 主として魅力的な成長が見込めると判断する大型の米国企業を中心に投資することにより、信託財産の長期的な成長を目指します。 |
| 主 要 運 用 対 象 | 主として米国に所在する企業の発行する株式を主要投資対象とします。 |
| 組 入 制 限 | 株式への投資割合には、制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。 |

■最近5期の運用実績

| 決 算 期 | 基準価額 | 期 中 騰落率 | 株 式 組入比率 | 株 式 先物比率 | 純資産 総 額 |
|-----------------|--------|------------|-------------|-------------|------------|
| | | | | | |
| | 円 | % | % | % | 百万円 |
| 4期 (2010年7月22日) | 7,488 | 0.2 | 98.0 | — | 635 |
| 5期 (2011年7月22日) | 8,601 | 14.9 | 98.1 | — | 464 |
| 6期 (2012年7月23日) | 8,922 | 3.7 | 98.0 | — | 350 |
| 7期 (2013年7月22日) | 15,030 | 68.5 | 95.4 | — | 401 |
| 8期 (2014年7月22日) | 18,329 | 21.9 | 96.1 | — | 333 |

(注1) 株式先物比率は買建比率－売建比率。

(注2) 市場に広く認知されているベンチマークで、当ファンドのリスク特性を正確に反映する指標が見当たらないため、現状では、当ファンドの収益率及びリスク特性を特定のベンチマークと比較しておりません。

■期中の基準価額等の推移

| 年 月 日 | 基準価額 | 騰落率 | 株 式 組入比率 | 株 式 先物比率 |
|------------|--------|-------|-------------|-------------|
| | | | | |
| (期 首) | 円 | % | % | % |
| 2013年7月22日 | 15,030 | — | 95.4 | — |
| 7月末 | 14,759 | △ 1.8 | 95.6 | — |
| 8月末 | 14,466 | △ 3.8 | 97.6 | — |
| 9月末 | 15,064 | 0.2 | 96.7 | — |
| 10月末 | 15,573 | 3.6 | 98.0 | — |
| 11月末 | 16,727 | 11.3 | 94.4 | — |
| 12月末 | 17,802 | 18.4 | 95.9 | — |
| 2014年1月末 | 17,197 | 14.4 | 97.6 | — |
| 2月末 | 17,764 | 18.2 | 98.1 | — |
| 3月末 | 17,562 | 16.8 | 97.7 | — |
| 4月末 | 17,333 | 15.3 | 98.4 | — |
| 5月末 | 17,693 | 17.7 | 98.3 | — |
| 6月末 | 18,206 | 21.1 | 95.3 | — |
| (期 末) | | | | |
| 2014年7月22日 | 18,329 | 21.9 | 96.1 | — |

(注1) 騰落率は期首比です。

(注2) 株式先物比率は買建比率－売建比率。

LM・米国・ラージ・キャップ・グロース・マザーファンド
市場総括および運用概況

I. 設定来（2006年7月28日～2014年7月22日）の運用実績

基準価額推移



パフォーマンス（2014年7月22日現在）

| 1 カ月 | 3 カ月 | 6 カ月 | 1 年 | 3 年 | 設定来 |
|-------|-------|-------|--------|---------|--------|
| 0.97% | 4.90% | 2.39% | 21.95% | 113.10% | 83.29% |

設定日は2006年7月28日。

上記の図および表は過去の実績を示したものであり、将来の成果を保証するものではありません。

II. 当期（2013年7月23日～2014年7月22日）の運用経過

- 当期末（2014年7月22日）のLM・米国・ラージ・キャップ・グロース・マザーファンド（以下、当ファンド）の基準価額は18,329円となりました。
- 当期の当ファンドのパフォーマンス（騰落率）はプラス21.95%、基準価額は3,299円上昇しました。
- 当ファンドの運用においては、個別企業の徹底したファンダメンタル分析に基づき、魅力的な成長が見込める米国の大型成長株を中心に銘柄数を絞り込んで投資することにより、元本の長期的な成長を目指します。
- こうした運用の背景について以下にご説明させていただきます。

Ⅲ. 当期の投資環境について

① 米国株式市場の動向

- 当期の米国株式相場は、上昇しました。
- 期の前半は、シリア情勢の緊迫化や米連邦債務上限の引き上げ問題を巡る不透明感等を背景に、投資家のリスク回避姿勢が意識されたことから、売り圧力が強まる場面が見られました。しかし、米国の財政協議がひとまず決着したことや、米連邦準備制度理事会（FRB）が緩和的な金融政策を当面継続するとの見方が広がったことなどから、株価は上昇しました。
- 期の半ばは、FRBが量的緩和の縮小開始を決定しましたが、超低金利政策の長期化を示唆したことなどが好感され、株価は堅調となりました。その後、中国の景況感の悪化をきっかけに新興国経済に対する先行き不安が高まり、株価は一時下落しました。しかし、米国景気の回復期待を背景に、株価は値を戻す展開となりました。
- 期の後半は、ウクライナや中東情勢の悪化を受けてリスク回避姿勢が意識されたため、株価は伸び悩む場面が見られたものの、雇用情勢の改善が進むなど米国景気の回復が継続しているとの見方が広がる中、概ね堅調に推移し、NYダウは一時過去最高値を更新しました。

② 為替市場の動向

- 当期の米ドル・円相場は、米ドル高・円安となりました。
- 期の前半は、シリア情勢の緊迫化や米連邦債務上限の引き上げ問題を巡る不透明感等を背景に、リスク回避姿勢が意識されたことから、米ドル売り・円買いが強まる場面が見られました。しかし、米国の財政協議がひとまず決着したことや、米国景気が底堅く推移したことなどから、米ドル買い・円売りが次第に優勢となりました。
- 期の半ばは、米国の長期金利が上昇し、日米金利差が拡大したことから、米ドル買い・円売りが強まりました。その後は、中国の景況感の悪化をきっかけに新興国経済に対する先行き不安が高まり、リスク回避姿勢が意識されたことから、米ドル売り・円買いが優勢となりました。
- 期の後半は、米国景気の順調な回復期待を背景に米ドル買い・円売りが強まる場面も見られましたが、米国の緩和的な金融政策が当面続くとの見方が広がったことや、ウクライナおよび中東情勢が緊迫化し、リスク回避姿勢が意識されたことなどから、米ドルは対円で概ね上値の重い展開となりました。

IV. 今後の運用方針

- 米国経済に関しては、2014年1－3月期GDP成長率（確定値）が前期比年率マイナス2.9%となりました。しかし、マイナス成長は悪天候の影響による一時的なものと考えられ、米国経済は今後も緩やかな成長基調を辿るものと予想されます。
- 金融政策については、FRBは2013年12月の米連邦公開市場委員会（FOMC）以降、量的金融緩和の縮小を継続しています。ただし、政策金利については、今後も長期間にわたり現行（0.00～0.25%）の歴史的低水準に据え置く考えを表明し、米国景気を下支えする姿勢を示しています。

こうした環境下、当ファンドはこれまでと同様に、市場環境を注視しながら、投資魅力度の高い銘柄を厳選し、ポートフォリオの構築を行う方針です。

（上記見通しは2014年7月22日現在のものであり、将来において予告なく変更されることがあります。）

■ 1万口（元本10,000円）当たりの費用の明細

| 項 目 | 当 期 |
|----------------------------|------------|
| (a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式) | 5円 (5) |
| (b) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式) | 0 (0) |
| (c) 保 管 費 用 等 | 59 |
| 合 計 | 64 |

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、下記の簡便法により算出した結果です。

(a) 売買委託手数料 = $\frac{\text{期中の売買委託手数料}}{\text{期中の平均受益権口数}}$

(b) 有価証券取引税 = $\frac{\text{期中の有価証券取引税}}{\text{期中の平均受益権口数}}$

(c) 保管費用等 = $\frac{\text{期中の保管費用等}}{\text{期中の平均受益権口数}}$

(注2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

■ 期中の売買及び取引の状況（2013年7月23日から2014年7月22日まで）

株 式

| | | 買 付 | | 売 付 | |
|---|---------|------|------|-----|-------|
| | | 株 数 | 金 額 | 株 数 | 金 額 |
| 外 | ア メ リ カ | 百株 | 千米ドル | 百株 | 千米ドル |
| | | 135 | 659 | 335 | 1,948 |
| 国 | | (15) | (-) | | |

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 単位未満は切捨て。

(注3) () 内は、株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

| 項 目 | 当 期 |
|-------------------------------|-----------|
| (a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額 | 264,977千円 |
| (b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額 | 346,563千円 |
| (c) 売 買 高 比 率(a)／(b) | 0.76 |

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄 (2013年7月23日から2014年7月22日まで)

株 式

| 買 付 | | | | 売 付 | | | |
|----------------------------|-------|-------|--------|----------------------------|-------|-------|--------|
| 銘 柄 | 株 数 | 金 額 | 平均単価 | 銘 柄 | 株 数 | 金 額 | 平均単価 |
| | 千株 | 千円 | 円 | | 千株 | 千円 | 円 |
| TARGET CORP | 1 | 6,942 | 5,893 | CELGENE CORP | 0.663 | 8,716 | 13,146 |
| WW GRAINGER INC | 0.259 | 6,834 | 26,388 | BROADCOM CORP-CL A | 2 | 7,963 | 3,571 |
| BRISTOL-MYERS SQUIBB CO | 1 | 6,659 | 4,839 | NETAPP INC | 2 | 7,804 | 3,788 |
| RED HAT INC | 1 | 6,375 | 5,100 | PEPSICO INC | 0.874 | 7,544 | 8,632 |
| ZOETIS INC | 2 | 6,186 | 3,000 | INTUIT INC | 0.97 | 6,944 | 7,159 |
| RIVERBED TECHNOLOGY INC | 3 | 4,817 | 1,496 | EXPRESS SCRIPTS HOLDING CO | 0.95 | 6,826 | 7,185 |
| TOWERS WATSON & CO-CL A | 0.41 | 4,460 | 10,878 | RIVERBED TECHNOLOGY INC | 3 | 6,468 | 2,008 |
| CAMERON INTERNATIONAL CORP | 0.55 | 3,145 | 5,719 | BED BATH&BEYOND INC | 0.821 | 5,985 | 7,290 |
| LINKEDIN CORP - A | 0.154 | 2,749 | 17,855 | CVS CAREMARK CORP | 0.821 | 5,807 | 7,074 |
| YUM! BRANDS INC | 0.28 | 2,083 | 7,439 | GOOGLE INC-CL A | 0.054 | 5,115 | 94,733 |

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 単位未満は切捨て。ただし、株数の単位未満は、小数で表示しております。

■利害関係人との取引状況等 (2013年7月23日から2014年7月22日まで)

期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産の明細

外国株式

上場、登録株式

| 銘 柄 | 期首(前期末) | | 当 期 末 | | 業 種 等 |
|------------------------------|---------|-----|-------|--------|------------|
| | 株 数 | 株 数 | 評 価 額 | | |
| | | | 外貨建金額 | 邦貨換算金額 | |
| | 百株 | 百株 | 千米ドル | 千円 | |
| (アメリカ) | | | | | |
| AKAMAI TECHNOLOGIES | 21 | 13 | 78 | 8,001 | 情報技術 |
| AMAZON.COM INC | 4 | 3 | 127 | 12,923 | 一般消費財・サービス |
| AMGEN INC | 4 | 2 | 34 | 3,515 | ヘルスケア |
| ANHEUSER-BUSCH INBEV SPN ADR | 10 | 6 | 77 | 7,899 | 生活必需品 |

| 銘 柄 | 期首(前期末) | | 当 期 末 | | 業 種 等 |
|--------------------------------|--------------|-----|-------|-----------|------------|
| | 株 数 | 株 数 | 評 価 額 | | |
| | | | 外貨建金額 | 邦貨換算金額 | |
| | 百株 | 百株 | 千米ドル | 千円 | |
| APPLE INC | 1 | 8 | 82 | 8,369 | 情報技術 |
| BED BATH&BEYOND INC | 8 | — | — | — | 一般消費財・サービス |
| BIOGEN IDEC INC | 4 | 3 | 104 | 10,652 | ヘルスケア |
| BLACKROCK INC | 3 | 2 | 80 | 8,148 | 金融 |
| BRISTOL-MYERS SQUIBB CO | — | 11 | 56 | 5,723 | ヘルスケア |
| BROADCOM CORP-CL A | 15 | — | — | — | 情報技術 |
| CME GROUP INC | 7 | 5 | 37 | 3,775 | 金融 |
| CVS CAREMARK CORP | 21 | 12 | 99 | 10,093 | 生活必需品 |
| CAMERON INTERNATIONAL CORP | 11 | 11 | 80 | 8,201 | エネルギー |
| CATERPILLAR INC | 6 | 3 | 40 | 4,071 | 資本財・サービス |
| CELGENE CORP | 10 | 11 | 96 | 9,800 | ヘルスケア |
| CITRIX SYSTEMS INC | 11 | 10 | 64 | 6,568 | 情報技術 |
| COCA-COLA COMPANY | 21 | 14 | 61 | 6,247 | 生活必需品 |
| COMCAST CORP-SPECIAL CL A | 25 | 16 | 89 | 9,068 | 一般消費財・サービス |
| DEERE & CO | 1 | — | — | — | 資本財・サービス |
| THE WALT DISNEY CO. | 14 | 9 | 80 | 8,170 | 一般消費財・サービス |
| EMC CORP/MASS | 29 | 19 | 55 | 5,614 | 情報技術 |
| EBAY INC | 21 | 15 | 78 | 7,916 | 情報技術 |
| EXPRESS SCRIPTS HOLDING CO | 9 | — | — | — | ヘルスケア |
| FACEBOOK INC-A | 11 | 8 | 58 | 5,937 | 情報技術 |
| GENERAL ELECTRIC COMPANY | 23 | 18 | 46 | 4,764 | 資本財・サービス |
| GOOGLE INC-CL A | 1 | 1 | 65 | 6,619 | 情報技術 |
| GOOGLE INC-CL C | — | 1 | 64 | 6,520 | 情報技術 |
| WW GRAINGER INC | — | 2 | 57 | 5,827 | 資本財・サービス |
| HOME DEPOT INC | 15 | 11 | 88 | 8,938 | 一般消費財・サービス |
| INTUIT INC | 9 | — | — | — | 情報技術 |
| JOHNSON & JOHNSON | 11 | 7 | 78 | 7,944 | ヘルスケア |
| JUNIPER NETWORKS INC | 36 | 17 | 41 | 4,247 | 情報技術 |
| LINKEDIN CORP - A | — | 1 | 23 | 2,366 | 情報技術 |
| MICROSOFT CORP | 28 | 16 | 74 | 7,534 | 情報技術 |
| MONSANTO COMPANY | 9 | 5 | 69 | 7,013 | 素材 |
| NASDAQ OMX GROUP/THE | 11 | 10 | 43 | 4,379 | 金融 |
| NETAPP INC | 20 | — | — | — | 情報技術 |
| NIKE INC -CL B | 8 | 4 | 31 | 3,149 | 一般消費財・サービス |
| ORACLE CORPORATION | 10 | — | — | — | 情報技術 |
| PEPSICO INC | 8 | — | — | — | 生活必需品 |
| PROCTER & GAMBLE CO/THE | 4 | — | — | — | 生活必需品 |
| QUALCOMM INC | 7 | 5 | 47 | 4,770 | 情報技術 |
| RED HAT INC | — | 10 | 58 | 5,946 | 情報技術 |
| REGENERON PHARMACEUTICALS | — | 0.6 | 18 | 1,849 | ヘルスケア |
| SCHLUMBERGER LTD | 14 | 9 | 103 | 10,530 | エネルギー |
| THE CHARLES SCHWAB CORPORATION | 26 | 17 | 49 | 4,990 | 金融 |
| TARGET CORP | — | 11 | 66 | 6,727 | 一般消費財・サービス |
| TEXAS INSTRUMENTS INC | 15 | 10 | 49 | 4,989 | 情報技術 |
| THERMO FISHER SCIENTIFIC INC | 8 | 5 | 63 | 6,445 | ヘルスケア |
| TOWERS WATSON & CO-CL A | — | 3 | 40 | 4,117 | 資本財・サービス |
| TWENTY-FIRST CENTURY FOX-A | — | 4 | 16 | 1,635 | 一般消費財・サービス |
| UNITED PARCEL SERVICE-CL B | 8 | 5 | 61 | 6,230 | 資本財・サービス |
| UNITEDHEALTH GROUP INC | 11 | 9 | 80 | 8,217 | ヘルスケア |
| VISA INC-CLASS A SHARES | 6 | 4 | 101 | 10,277 | 情報技術 |
| XILINX INC | 11 | 7 | 35 | 3,639 | 情報技術 |
| YUM! BRANDS INC | 7 | 7 | 55 | 5,657 | 一般消費財・サービス |
| ZOETIS INC | — | 15 | 52 | 5,300 | ヘルスケア |
| EATON CORP PLC | 9 | 7 | 58 | 5,898 | 資本財・サービス |
| CHECK POINT SOFTWARE TECH | 7 | 5 | 32 | 3,343 | 情報技術 |
| 合 計 | 株 数 | 金 額 | 3,158 | 320,571 | |
| | 銘 柄 数 < 比率 > | | — | < 96.1% > | |

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する株式評価額の比率。

(注3) 株数・評価額の単位未満は切捨て。

(注4) —は組入れなし。

■投資信託財産の構成

2014年7月22日現在

| 項 目 | 当 期 末 | |
|-------------------------|---------------|-----------|
| | 評 価 額 | 比 率 |
| 株 式 | 千円 320,571 | % 95.3 |
| コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他 | 15,692 | 4.7 |
| 投 資 信 託 財 産 総 額 | 336,263 | 100.0 |

(注1) 金額の単位未満は切捨て。

(注2) 当期末における外貨建純資産(326,976千円)の投資信託財産総額(336,263千円)に対する比率は97.2%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、7月22日における邦貨換算レートは、1米ドル=101.48円です。

■特定資産の価格等の調査 (2013年7月23日から2014年7月22日まで)

該当事項はありません。

■資産、負債、元本及び基準価額の状況

| 項 目 | 当 期 末 2014年7月22日 |
|-------------------------|---------------------|
| | 円 |
| (A) 資 産 | 336,263,110 |
| コ ー ル ・ ロ ー ン 等 | 8,576,296 |
| 株 式 (評 価 額) | 320,571,144 |
| 未 収 入 金 | 6,879,342 |
| 未 収 配 当 金 | 236,325 |
| 未 収 利 息 | 3 |
| (B) 負 債 | 2,545,991 |
| 未 払 金 | 2,545,991 |
| (C) 純 資 産 総 額 (A - B) | 333,717,119 |
| 元 本 | 182,066,669 |
| 次 期 繰 越 損 益 金 | 151,650,450 |
| (D) 受 益 権 総 口 数 | 182,066,669口 |
| 1万口当たり基準価額(C/D) | 18,329円 |

<注記事項>

元本の状況

期首元本額 266,889,272円

期中追加設定元本額 1,409,237円

期中一部解約元本額 86,231,840円

期末における元本の内訳

LM・米国・ラージ・キャップ・グロース・ファンド 182,066,669円

■損益の状況

| 項 目 | 当 期 自2013年7月23日 至2014年7月22日 |
|-----------------------------|-----------------------------------|
| | 円 |
| (A) 配 当 等 収 益 | 4,958,085 |
| 受 取 配 当 金 | 4,335,981 |
| 受 取 利 息 | 522 |
| そ の 他 収 益 金 | 621,582 |
| (B) 有 価 証 券 売 買 損 益 | 68,231,578 |
| 売 買 損 益 | 72,524,366 |
| 売 買 損 益 | △ 4,292,788 |
| (C) 信 託 報 酬 等 | △ 1,286,648 |
| (D) 当 期 損 益 金 (A + B + C) | 71,903,015 |
| (E) 前 期 繰 越 損 益 金 | 134,256,336 |
| (F) 追 加 信 託 差 損 益 金 | 850,755 |
| (G) 解 約 差 損 益 金 | △ 55,359,656 |
| (H) 計 (D + E + F + G) | 151,650,450 |
| 次 期 繰 越 損 益 金 (H) | 151,650,450 |

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。